

平成 29 年度決算に係る

定期監査
決算審査
調書

平成 30 年 7 月

生活環境部「山の日」大会推進課

目 次

1	前年度指摘事項等に対する措置等	1 頁
	(1) 指摘事項	
	(2) 監査意見	
	(3) 決算審査意見	
2	前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項に対する処理状況	1 頁
3	組織及び業務調べ	1 頁
4	職員の定員、現員調べ	1 頁
5	役付職員の調べ	1 頁
6	主な事業に関する調べ	2 頁
7	決算調書（総括表）	4 頁
8	事業別実施状況調べ	5 頁
9	予備費の充用調べ	5 頁
10	繰越関係調べ	5 頁
	(1) 継続費逐次繰越調べ	
	(2) 繰越明許費調べ	
	(3) 事故繰越調べ	
11	収入証紙取扱額調べ	5 頁
12	収入事務処理状況調べ	5 頁～6 頁
	(1) 分担金及び負担金	
	(2) 使用料	
	(3) 手数料	
	(4) 財産収入	
	(5) 寄付金	
	(6) 諸収入	
	(7) 現金の取扱状況	
13	税外収入未済額調べ	6 頁
14	未収金回収促進のための取組状況調べ	6 頁
15	税外収入不納欠損額調べ	6 頁
16	債務負担行為の状況調べ	6 頁
17	負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ	7 頁～8 頁
	(1) 負担金	
	(2) 補助金	
	(2-2) 補助金（他課から予算の配当替え又は令達を受けて執行したもの）	
	(3) 交付金	
	(4) 委託料	
	(4-2) 委託料（他課から予算の配当替え又は令達を受けて執行したもの）	
18	工事請負費調べ	9 頁
18-2	工事請負費調べ（他課から予算の配当替え又は令達を受けて執行したもの）	9 頁
19	財産に関する調べ	9 頁
	(1) 公有財産	
	(2) 金券類の受払状況	
	(3) 基金	
	(4) 債権	
20	財産の貸付け及び使用許可調べ	9 頁
	(1) 土地及び建物	
	(2) 物品（1品の取得価格が100万円以上のもの）	

21	借受不動産明細調べ	9頁
22	職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ	9頁
	(1) 職員住宅	
	(2) 職員駐車場	
23	寄附物件の受納状況調べ	9頁
24	備品の処分状況調べ	9頁
25	現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	9頁
	(1) 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	
	(2) 物品の照合	
26	貸付金等状況調べ	9頁
	(1) 総括表	
	(2) 償還状況	
○	意見、要望等	9頁

1 前年度指摘事項等に対する措置等

- (1) 指摘事項 該当なし
- (2) 監査意見 該当なし
- (3) 決算審査意見 該当なし

2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項（口頭指摘を含む。）に対する処理状況 該当なし

3 組織及び業務調べ

課 名	係（担当）名	課の主な所掌事務
「山の日」大会推進課	運営・協働担当	第3回「山の日」記念全国大会に関すること
	企画式典担当	

4 職員の定員、現員調べ

（平成30年4月1日現在）

種別 区分	事務職員		技術職員		現業職員		計		備考
	当該年度	29.4.1現在	当該年度	29.4.1現在	当該年度	29.4.1現在	当該年度	29.4.1現在	
定員	6	—	0	—	0	—	6	—	H29.7.1新設
現員	(0)	(—)	(0)	(—)	(0)	(—)	(0)	(—)	
	6	—	0	—	0	—	6	—	
過不足(△)	0	—	0	—	0	—	0	—	
臨時職員	0	—	0	—	0	—	0	—	
非常勤職員	2	—	0	—	0	—	2	—	事務員

5 役付職員の調べ

（平成30年7月1日現在）

職名	氏名	在職期間		備考
		年	月	
課長	郡 浩光	1	0	
課長補佐	森田 雅典	0	3	
課長補佐	松原 誠	0	3	

6 主な事業に関する調べ

(単位：千円)

事業名	決算額	財源内訳		
		国庫支出金	その他	一般財源
第3回「山の日」記念全国大会運営事業	47,454		9	47,445

鳥取元気プロジェクト	Ⅲ まちを元気に ⑩鳥取の財産である自然を活かしたグリーンウェイブの地域づくり
元気づくり総合戦略	1 豊かな自然でのびのび鳥取らしく生きる ～鳥取+ism～ (1) 観光・交流 多様な観光資源を活かした戦略的観光立県

(概要)

ア 目的及び事業の実施状況

(ア) 目的

- 平成30年8月に米子市及び大山町で開催する第3回「山の日」記念全国大会in鳥取を伯耆国「大山開山1300年祭」の中核事業に位置付け、市町村や民間と連携して取り組むことにより、会場である大山をはじめ県内の山の魅力を広く発信するとともに、更なる自然保護意識の醸成や国内外からの誘客につなげる。

(イ) 事業の実施状況

- 関係市町や協力・協賛企業と連携して第3回「山の日」記念全国大会in鳥取実行委員会が大会開催に要する経費を負担するとともに、県に事務局を設置して円滑な実施に向けた体制を構築した。

[実行委員会予算] 61,000千円

(単位：千円)

事業費		計	負担割合		
事業費	運営費		県負担	市町負担	協賛金
55,500	5,500	61,000	41,000	10,000	10,000

<「山の日」記念全国大会>

平成28年8月11日に初めての祝日を迎えた「山の日」の制定趣旨の周知と山に親しむ機会を創出し、山の恩恵に感謝する機会とすることを目的に、毎年全国各地で開催している。

(第1回：長野県、第2回：栃木県)

【参考】第3回大会概要

[大会テーマ] 神います山と共に生き、歩む ～開山千三百年「山を守る聖地」大山から～

開催日		催事	会場
平成30年8月	10日(金)	「山の日」記念大山登山	大山山頂
		レセプション(午後)	米子市内
	11日(土・祝) <山の日>	記念式典(午前) (山鐘点鐘、メインアトラクション)	大山総合体育館(大山町)
		トークセッション(午後) (朗読、トークショー)	米子市公会堂(米子市)
		森の恵み感謝祭	大山国体広場(大山町)
		里の恵み感謝祭	米子市公会堂周辺(米子市)
		ステージイベント(午後)	米子市公会堂(米子市)
	10日(金)	エクスカーショ	米子市内
	11日(土・祝)	(体験型見学会)	

イ 平成29年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点

- ・特になし

ウ 成果及び効果

- ・平成29年8月に第3回「山の日」記念全国大会in鳥取実行委員会及び運営委員会を組織し、事業計画の策定及び大会広報を行った。
- ・市町村と連携して山鐘(さんしょう)リレーイベントを実施するなど、「山の日」記念全国大会開催の意義を広くPRし、大会理念である山を守り親しむことへの機運醸成を図ることができた。

エ 課題

- ・大会を契機として県内全域の山を含めた本県が誇る豊かな自然の素晴らしさを国内外に広く情報発信するとともに、全県的な自然保護意識等の機運醸成にしっかりと繋げていく必要がある。

(単位：千円)

事業名	決算額	財源内訳		
		国庫支出金	その他	一般財源
誰もが楽しめる「とっとりの山」発信事業	7,510			7,510
鳥取元気プロジェクト	Ⅲ まちを元気に ⑩鳥取の財産である自然を活かしたグリーンウェイブの地域づくり			
元気づくり総合戦略	1 豊かな自然でのびのび鳥取らしく生きる ～鳥取+ism～ (1) 観光・交流 多様な観光資源を活かした戦略的観光立県			
(概要)				
ア 目的及び事業の実施状況				
(ア) 目的				
・平成30年8月に米子市及び大山町で開催する第3回「山の日」記念全国大会in鳥取(同実行委員会主催)を成功に導くとともに、その後の全県的な自然保護意識の醸成と誘客促進に繋げるため、本県の豊かな自然や山の魅力を内外に広く発信する。				
(イ) 事業の実施状況				
(1) 誰もが楽しめる「とっとりの山」シンポジウムの開催				
身近な山や地元の自然を誰もが楽しめる環境づくりを目指して、障がい者・外国人・高齢者などの実情やニーズへの理解を深めるとともに、必要な環境整備やおもてなし等について本県が先進的に取り組んでいくきっかけとするためにシンポジウムを開催した。				
○日時 平成30年2月11日(日・祝)午後2時から4時30分				
○会場 米子コンベンションセンター 国際会議室(米子市末広町294)				
○参加者 山岳関係者、福祉関係者、観光関係者、行政職員、一般参加者等(約250名)				
○開催内容				
①基調講演				
・演題：大切なのは、「絶対にやるんだ!」という心です。				
・講師：冒険家 風間 深志氏				
・内容：冒険家として世界を渡り歩き、レース中の事故で障がいを負ってもなお様々な挑戦を続けるとともに、障がい者のスポーツ活動支援等を行ってきた経験に基づいて、夢の実現や冒険、世界のユニバーサルツーリズムの実情や楽しみ方などを講演いただいた。				
②パネルディスカッション				
・テーマ：誰もが「とっとりの山」をもっと楽しもう				
・コーディネーター：(一財)全国山の日協議会事務局長 手塚 友恵氏				
・パネリスト(6名)				
冒険家 風間 深志氏、環境省大山隠岐国立公園管理事務所長、(一社)山陰インバウンド機構代表理事、株式会社モンベル広報部部長代理 など				
(2) 本県の山の魅力を発信するための広報ツールの作成				
本県の山の魅力を多くの方に感じていただくため、県内の山の魅力的な風景や自然保護活動等を収録したDVDや県内全域の山々の魅力が詰まった写真パネル(31点)、県内の主要な山やその特徴、魅力等をまとめ冊子「たっぷりとっとり山GUIDE」を作成し、県外イベント等で配布した。				
イ 平成29年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点				
・特になし				
ウ 成果及び効果				
・身近な山や地元の自然を誰もが楽しめる環境づくりを目指して、障がい者・外国人・高齢者などの実情やニーズへの理解を深めるとともに、本県の山の魅力を発信することができた。				
エ 課題				
・「山の日」記念全国大会開催を契機として県内全域の山を含めた本県が誇る自然保護の取組や豊かな自然の素晴らしさを国内外に広く情報発信するとともに、誘客に繋げていく必要がある。				

7 決算調書

一般会計（歳入）

（単位：円）

区分	科目	予 算 現 額				調 定 額 A	収入済額 B	不納欠損額 C	収入未済額 A-B-C	備 考
		当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越財源充当額	計					
歳 入	雑 入	0	16,000	0	16,000	8,397	8,397	0	0	
	合 計	0	16,000	0	16,000	8,397	8,397	0	0	

一般会計（歳出）

（単位：円）

区分	科目	予 算 現 額					決算額 B	決算額の内訳		翌年度 繰越額 C	差引増減額 A-B-C	備 考
		当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越額	予備費 支出及び 流用増減	計 A		本 庁	出納機関			
歳 出	一般管理費	0	0	0	94,460	94,460	94,460	94,460	0	0	0	
	環境保全費	0	52,238,000	0	3,366,127	55,604,127	54,963,122	54,963,122	0	0	641,005	
	合 計	0	52,238,000	0	3,460,587	55,698,587	55,057,582	55,057,582	0	0	641,005	

8 事業別実施状況調べ

(単位：円)

事業名	当初予算額	補正予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果・不用額
(一般管理費) 赴任旅費	0	94,460	94,460	0	0	職員1名分の赴任旅費を支給した。
目計	0	94,460	94,460	0	0	
(環境保全費) (主)第3回「山の 日」記念全国大会 運営事業	0	48,043,097	47,453,680	0	589,417	主な事業に関する調べのとおり
誰もが楽しめる 「とっとり山」 発信事業	0	7,561,030	7,509,442	0	51,588	主な事業に関する調べのとおり
目計	0	55,604,127	54,963,122	0	641,005	
合計	0	55,698,587	55,057,582	0	641,005	

9 予備費の充用調べ 該当なし

10 繰越関係調べ 該当なし

(1) 継続費逐次繰越調べ

(2) 繰越明許費調べ

(3) 事故繰越調べ

11 収入証紙取扱額調べ 該当なし

12 収入事務処理状況調べ

(1) 分担金及び負担金 該当なし

(2) 使用料 該当なし

(3) 手数料 該当なし

(4) 財産収入 該当なし

(5) 寄付金 該当なし

(6) 諸収入

(単位：円)

収入科目			件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
目	節	細節							
雑入	雑入	非常勤職員雇用保険料	18	8,397	8,397	0	0		
目計				8,397	8,397	0	0		
合計				8,397	8,397	0	0		

(7) 現金の取扱状況 該当なし

1 3 税外収入未済額調べ 該当なし

1 4 未収金回収促進のための取組状況調べ 該当なし

1 5 税外収入不納欠損額調べ 該当なし

1 6 債務負担行為の状況調べ

事業名	種別	設定状況			当該事業の 契約額等	執行（支出）状況					備考	
		議決 (補正・当初の別)	期間	限度額		設定年度の 執行額 A	債務負担行為の期間			合計 A+B		
							28年度までの 執行額	29年度 執行額	30年度以降の 執行予定額			計 B
第3回「山の 日」記念全国 大会運営事業	負担金	H29.6月	平成30年度	円 41,000,000	円 0	円 41,000,000	円 0	円 0	円 0	円 0	円 41,000,000	
合計				41,000,000	0	41,000,000	0	0	0	0	41,000,000	

17 負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ

(1) 負担金

(単位:円)

予算科目(目)	予算額	区分	負担金の名称	支出先	負担率	支出年月日	支出金額	支出の根拠法令名等(規約、要領等を含む)	備考
環境保全費	41,000,000	単県	第3回「山の日」記念全国大会実行委員会負担金	第3回「山の日」記念全国大会実行委員会	定額	H29.9.20	41,000,000	第3回「山の日」記念全国大会実行委員会規約	
新規以外のもの							0		
目計	41,000,000						41,000,000		
合計	41,000,000						41,000,000		

(2) 補助金 該当なし

(3) 交付金 該当なし

(4) 委託料

(単位：円)

予算科目 (目)	国補 単 県 の 別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当 初 契 約			入札等 年月日 (契約保証金納 付等年月日)	完 了 年 月 日 履 行 検 査 年 月 日	支 出 の 状 況			備 考
				予定価格	(契約年月日) 契約額	契 約 期 間			支出 区分	支 出 年 月 日	金 額	
				変 更 契 約 (最 終)			契 約 形 態					
					(契約年月日) 契約額	契 約 期 間						
環境保全費	単県	「とっとりの山」映像・写真パネル・冊子制作業務委託料	今井印刷株式会社	4,806,000	(H29.12.14) 4,784,400	H29.12.14 ～ H30.3.26	H29.12.12 (免除)	H30.3.12	前 前	H29.12.26 H30.3.19	2,624,400 2,160,000	新規 随契理由：フ・ホ ーザル実施により 選定
					()	～	随	H30.1.16 H30.1.26 H30.3.1 H30.3.12				
環境保全費	単県	誰もが楽しめる「とっとりの山」シンポジウム開催業務委託料	株式会社JTB 中国四国イン テリジェンス・ コミュニケーション事業部	2,505,000	(H30.1.25) 2,504,412	H30.1.25 ～ H30.3.9	H30.1.24 (免除)	H30.3.9	精	H30.5.8	2,504,412	新規 随契理由：フ・ホ ーザル実施により 選定
					()	～	随	H30.3.16				
上記の外、契約額が250万円未満のもの											0	
目 計											7,288,812	
合 計											7,288,812	

18 工事請負費調べ 該当なし

19 財産に関する調べ

(1) 公有財産

ア 土地 該当なし

イ 建物 該当なし

ウ 山林 該当なし

エ 不動産売却等 該当なし

オ 財産の交換 該当なし

カ 動産（船舶、浮標、浮棧橋、浮ドック、航空機） 該当なし

キ 物権 該当なし

ク 無体財産権（特許権、著作権、商標権、実用新案権等） 該当なし

ケ 有価証券 該当なし

コ 出資による権利 該当なし

(2) 金券類の受払状況

ア 金券の受払状況 該当なし

イ タクシーチケットの受払状況 該当なし

(3) 基金 該当なし

(4) 債権 該当なし

20 財産の貸付け及び使用許可調べ

(1) 土地及び建物 該当なし

(2) 物品（1品の取得価格が100万円以上のもの及び寄附受納時の評価額が100万円以上のもの） 該当なし

21 借受不動産明細調べ 該当なし

22 職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ

(1) 職員住宅 該当なし

(2) 職員駐車場 該当なし

23 寄附物件の受納状況調べ 該当なし

24 備品の処分状況調べ 該当なし

25 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ

(1) 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ 該当なし

(2) 物品の照合 該当なし

26 貸付金等状況調べ 該当なし

○ 意見、要望等 特になし